

# 校内研だより



令和4年12月8日(木)  
研究推進部  
No.22

## 1 研究授業⑥を終えて

(1) 本時 <自分と家族の仕事の質の違いを見出す1時間>

○前時の振り返りから、本時の課題を見出す。



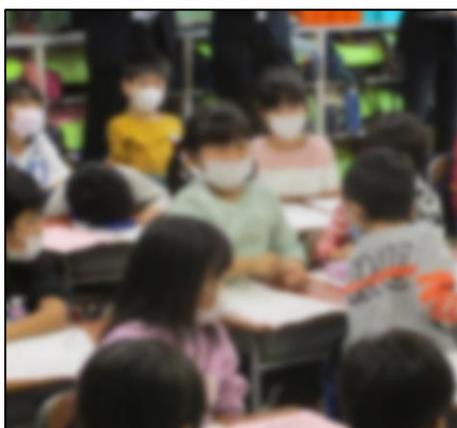
何人かの子供に振り返りを話してもらい、授業スタートです。下にも書きましたが、振り返りがしっかり機能しているので、子供の学びがスムーズでした。授業全体を通して、先生が問い返しを意識している感じが伝わり、お互いに言いっぱなしになっていなかったのがナイスでした。

○自分と家族の生活を比べて気付いたことを話し合う。

自分の生活と比べて気付いたことを話し合います。プリントを並べるなど工夫しながらよく話していましたね。ただ、「気付いたこと」が、何のことが伝わりきってなかった子供もいました。「比べる」など、もう少し具体的でも良かったかもしれません。活動と合わせて検討していけると良いです。



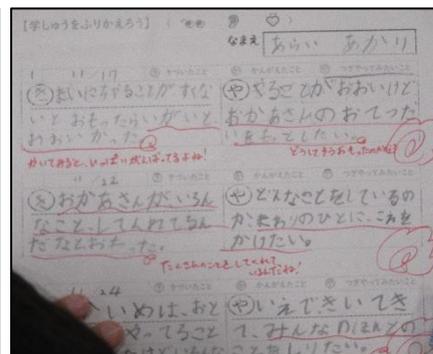
○伝え合ったことを基に、自分と家の仕事の質の違いをとらえていく。



仕事の質の違いにせまりました。講師の先生からは、示す仕事内容を精査することで、ねらいに迫りやすくなることもご指導いただきました。目的に合わせて用意することが大切ですね。また、動作化をする時に、大きく盛り上がりました。学年の実態に合わせて楽しくなる活動を適宜設定できると、さらによくなるかと改めて思いました。

○自分事にして、考えたことを表現する。

1年生の先生方が、振り返りの問いについて考えて示していただけました。「次、やってみいたいこと」があることで、学びがつながっていていることが見とれますね。あとは、子供がそれを「どう自覚するのか」、どの学年でも考えていきたいことです。本校のレベルが高くなってきましたね。

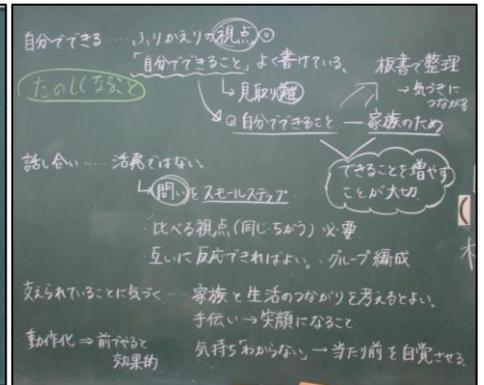
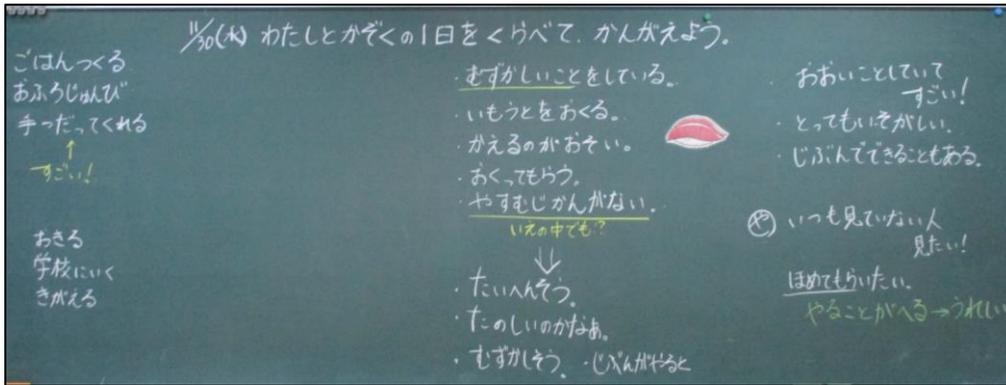


○研究協議会



先生方もよく話し合って、学び合いました。改めて、教師の問い返しの大切さを実感したり、学年の実態に合った話し合いの内容や活動などを吟味したりしていきたいですね。詳しくは、記録を参照してください。

○板書



(2) その他

○データ

- 授業記録、研究協議会記録はクラスルームで配信しています。今後の参考にしてください。

○講師の石橋先生から

- ☆問い返すことで、学びが深まった！
- ☆1年生なりの自己調整を大切に！
- ☆「自分→自分たち→みんな」と2年間で高めていく！



昨年度の実践を踏まえた、来年度につながる実践だと価値付けていただきました！

○授業者から

授業を参観し、たくさんのご指摘ありがとうございました。自分と家族の生活を比べる過程で、“自分のできることは、もっとあるのではないか！？”という思考につながれば良いなと思い、授業づくりを進めてきました。比べる視点がはっきりとしないまま、グループでの伝え合いや全体での話し合いとなったことで、何を考えるべきかが曖昧なまま終わってしまいました。色分けしたり、全体でいくつか作業してみたりしてから検討をすると良いことを、学ばせていただきました。また、問い返しを意図的に、たくさんして思考を途切れさせないように心掛けましたが、問い返しの質についても磨きをかけていきたいと感じました。来年度の大会の実践に向けて、指導案の再考を続けていきたいと思えます。ありがとうございました。

その他

☆実践が終わった学年から研究紀要の作成をお願いします。

☆振り返りについて学年で話してみてください。

☆ペーパーレス活動にご協力をお願いします。

☆12月21日(水) B部会

☆ 冬休み中 すきかつ

☆ 1月12日(木) 校内指導案検討(3年生)

☆ 27日(金) 校内研究会⑨(研究授業⑦3年生) **研究だより**②